

基本方針3 大阪府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めます。

重点目標 3-4	国際児童文学館機能の充実に向け、資料の有効活用を図り、外部機関との連携を進めます。			
評価		【評価の理由】		
重点指標	策定当初 23年度末	目標	25年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
連携事業をホームページで紹介	—	毎年1回更新		
国際児童文学館ホームページアクセス数	43,427	44,000以上		
マイクロ化点数	—	154,000コマ		
移転資料の再整理	—	最終年度までに 56万冊		
【アクション・プラン】				
平成25年度	平成26年度		平成27年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・研究者、専門機関等との外部ネットワークの構築 ・大学、研究機関等との連携事業の促進 ・資料を利活用する事業の推進 ・ホームページの充実 ・資料マイクロ化の推進 ・移転資料の再整理 				
【アクション・プランのねらい】（25年度当初に記入） 図書館協議会の下部組織である国際児童文学館のあり方検討部会において指摘されたことを、実現に導く。 <ul style="list-style-type: none"> ・研究者、専門機関等との外部ネットワークを構築し、国際児童文学館の専門性確保につなげる ・大学や研究機関等との連携事業を促進する ・資料を利活用する事業（展示貸出や特別撮影を含む）を促進する ・これらの事業や取組みの成果をホームページで公開し、周知する ・ホームページを充実させて、海外からのアクセスもあるようなコンテンツを作成する。平成27年度までに英語で発信するページの作成をめざす。 				

- ・資料保存のため、貴重資料をマイクロ化する。平成 **25** 年度緊急雇用創出基金事業を活用し、**154,000** コマを予定。平成 **27** 年度までに著作権クリアできたものを、一部デジタル化し、公開することをめざす。
- ・再整理については、移転資料をより利用しやすくするため、平成 **25** 年度緊急雇用創出基金事業を活用し、**15** 万冊の照合点検とバーコードラベル・背ラベル貼付を予定。平成 **27** 年度までに照合可能な約 **56** 万点の完了をめざす。